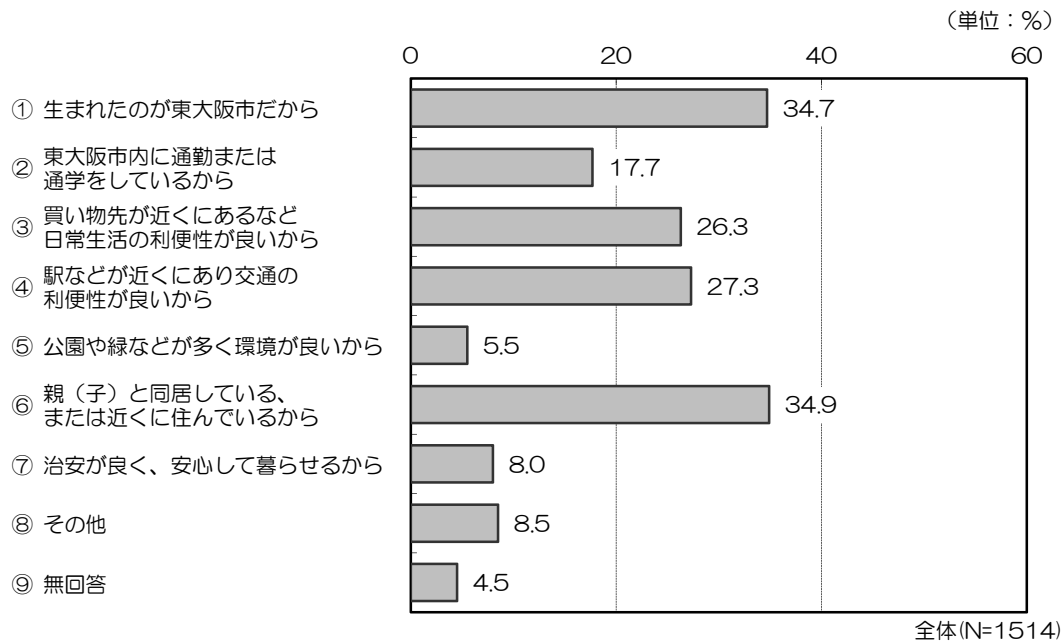


5 住まい・住生活について

(1) 東大阪市に住んでいる理由

問26. 現在、東大阪市に住まれているのはどのような理由からですか。(〇はいくつでも)

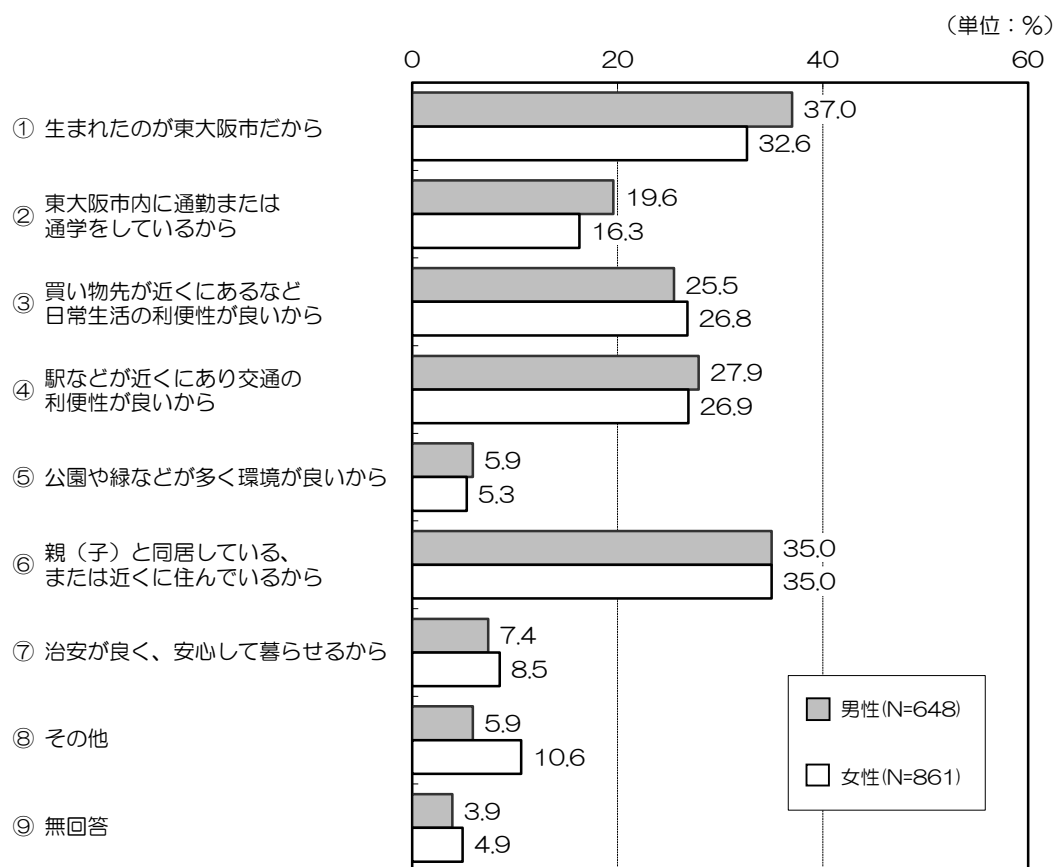
〔図表5-1 東大阪市に住んでいる理由【複数回答】〕



【全体の考察】

東大阪市に住んでいる理由をたずねた。「⑥親(子)と同居している、または近くに住んでいるから」が34.9%で最も高く、次いで、「①生まれたのが東大阪市だから」が34.7%、「④駅などが近くにあり交通の利便性が良いから」が27.3%、「③買い物先が近くにあるなど日常生活の利便性が良いから」が26.3%となっている。(図表5-1)

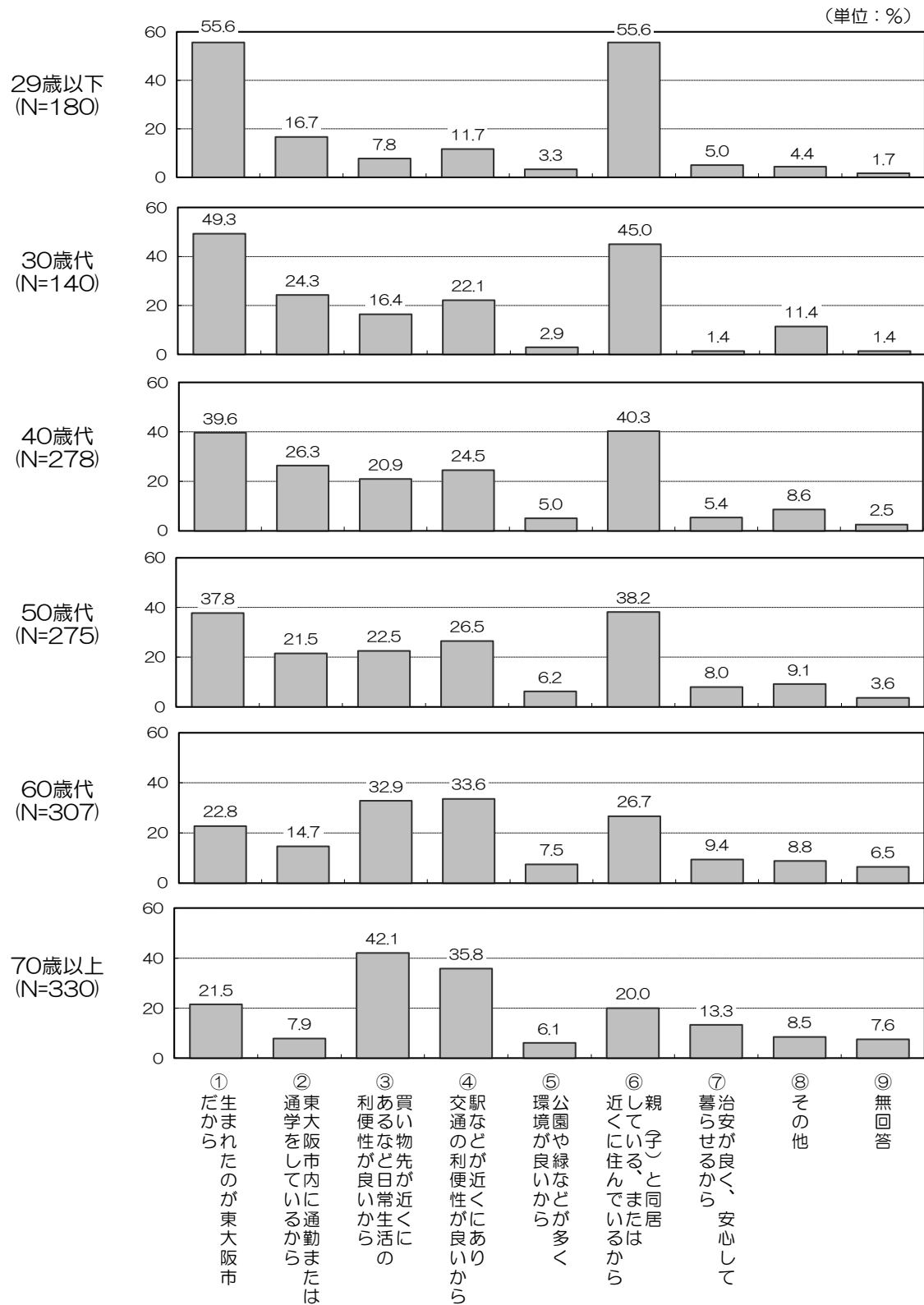
〔図表5-1-1 東大阪市に住んでいる理由【複数回答】（性別）〕



【性別の考察】

性別にみると、「①生まれたのが東大阪市だから」は4.4ポイント、「②東大阪市内に通勤または通学をしているから」は3.3ポイント、いずれも『男性』が『女性』を上回っている。(図表 5-1-1)

〔図表5-1-2 東大阪市に住んでいる理由【複数回答】（年代別）〕



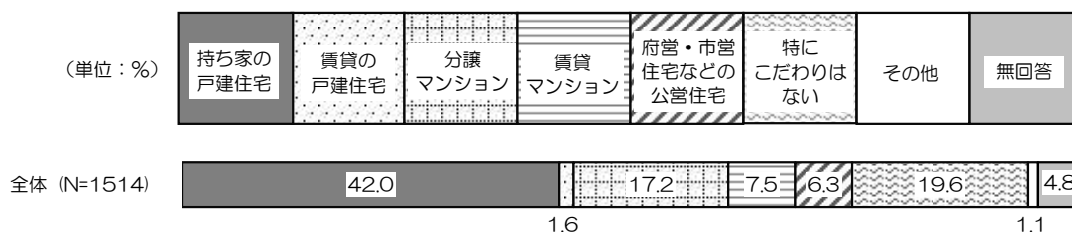
【年代別の考察】

年代別にみると、「①生まれたのが東大阪市だから」「⑥親（子）と同居している、または近くに住んでいるから」は、年代が下がるほど高くなっており、「③買い物先が近くにあるなど日常生活の利便性が良いから」「④駅などが近くにある交通の利便性が良いから」は、年代が上がるほど高くなっている。（図表5-1-2）

(2) 住みかえる場合の住宅タイプ

問 2 7. あなたが現在のお住まいに関わらず、もし住みかえるとした場合どのような住宅に住みたいですか。（○は1つだけ）

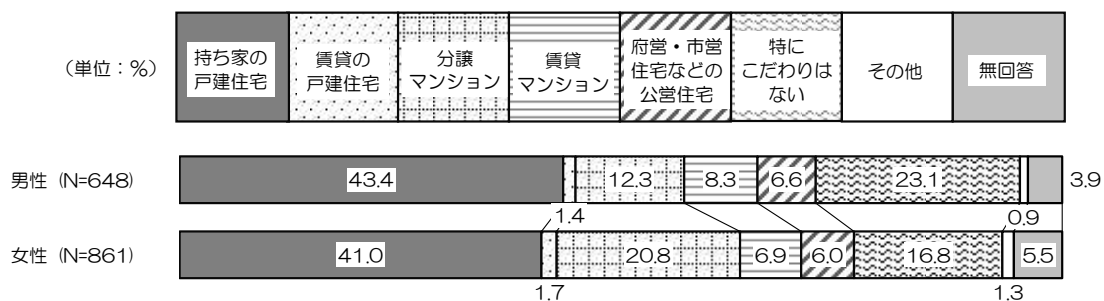
〔図表5-2 住みかえる場合の住宅タイプ〕



【全体の考察】

住みかえる場合の住宅タイプをたずねた。「持ち家の戸建住宅」が42.0%で最も高く、次いで、「特にこだわりはない」が19.6%、「分譲マンション」が17.2%となっている。(図表5-2)

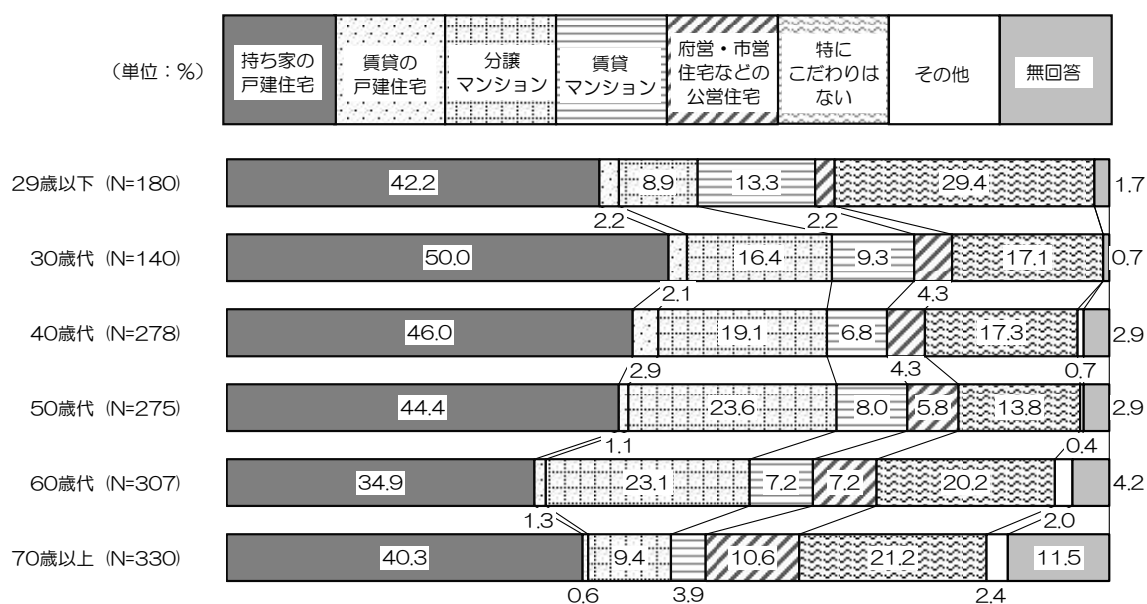
〔図表5-2-1 住みかえる場合の住宅タイプ（性別）〕



【性別の考察】

性別にみると、「分譲マンション」は『女性』が『男性』を8.5ポイント上回っており、「特にこだわりはない」は『男性』が『女性』を6.3ポイント上回っている。(図表5-2-1)

〔図表5-2-2 住みかえる場合の住宅タイプ（年代別）〕



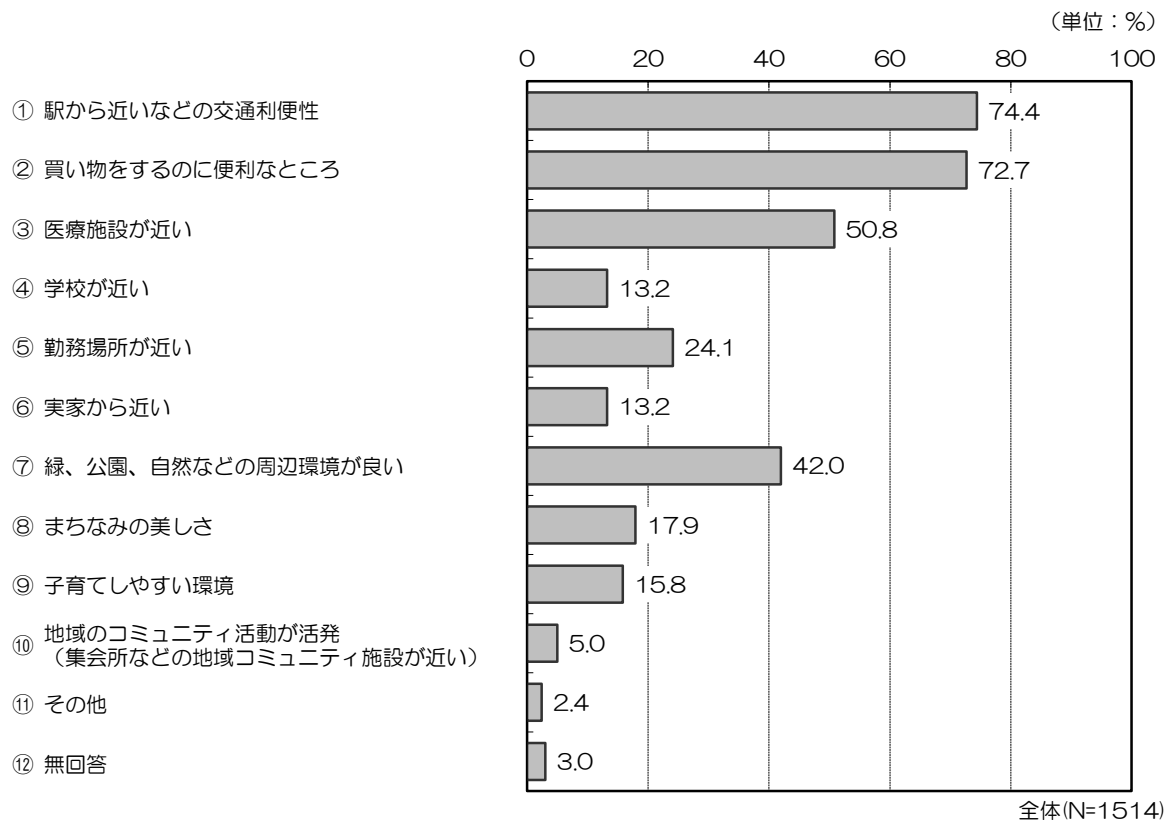
【年代別の考察】

年代別にみると、「持ち家の戸建住宅」は『30 歳代』で 50.0%と最も高くなっている。「分譲マンション」は『50 歳代』『60 歳代』で 23%台と高くなっている。また、「特にこだわりはない」は『29 歳以下』で 29.4%と高くなっている。(図表 5-2-2)

(3) 住まいを選ぶ時の重視点

問28. あなたは、住まいを選ぶ時、どんなことを重視しますか。(〇はいくつでも)

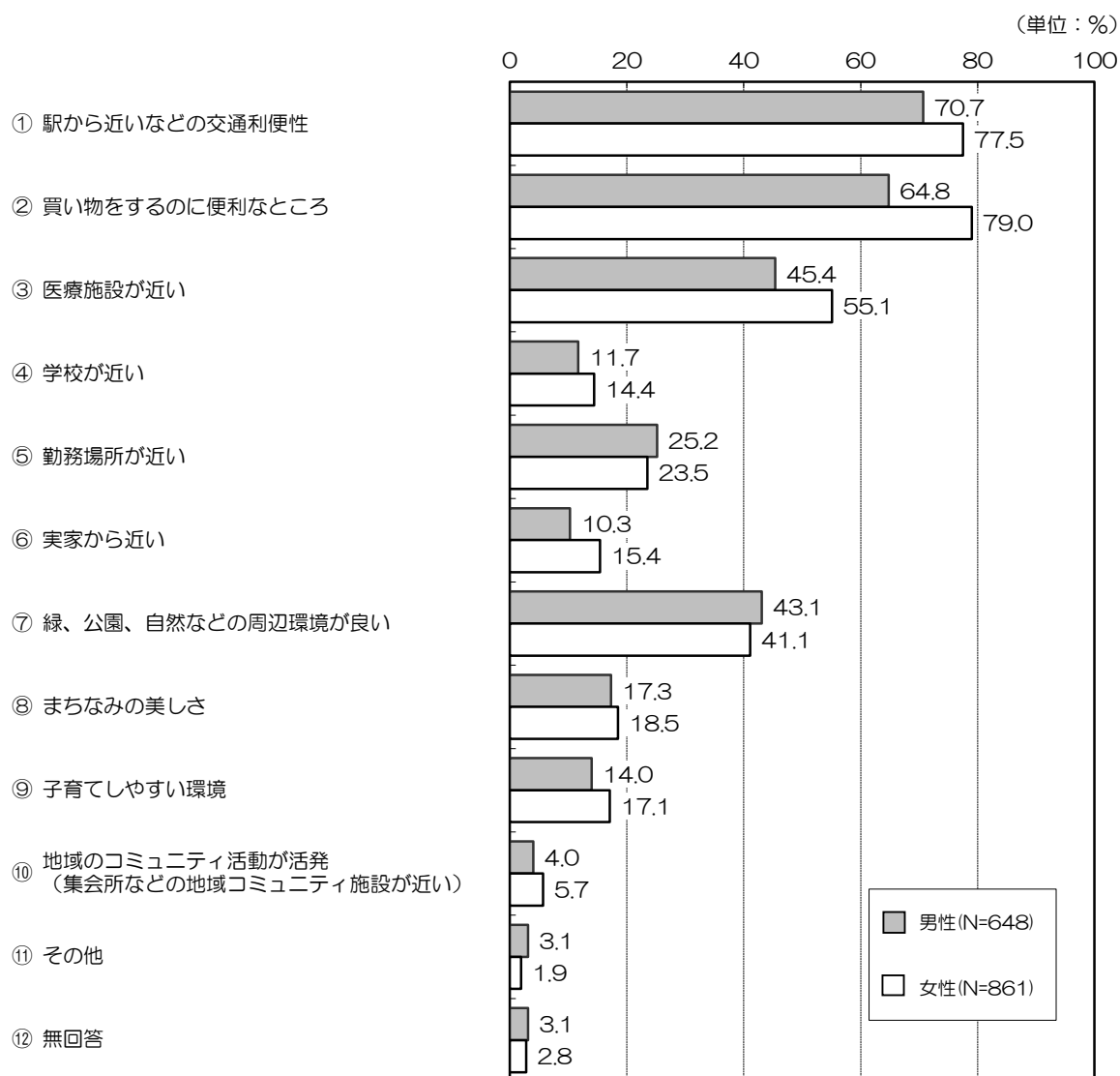
〔図表5-3 住まいを選ぶ時の重視点【複数回答】〕



【全体の考察】

住まいを選ぶ時の重視点をたずねた。「①駅から近いなどの交通利便性」が74.4%で最も高く、次いで、「②買い物をするのに便利なところ」が72.7%、「③医療施設が近い」が50.8%、「⑦緑、公園、自然などの周辺環境が良い」が42.0%となっている。(図表5-3)

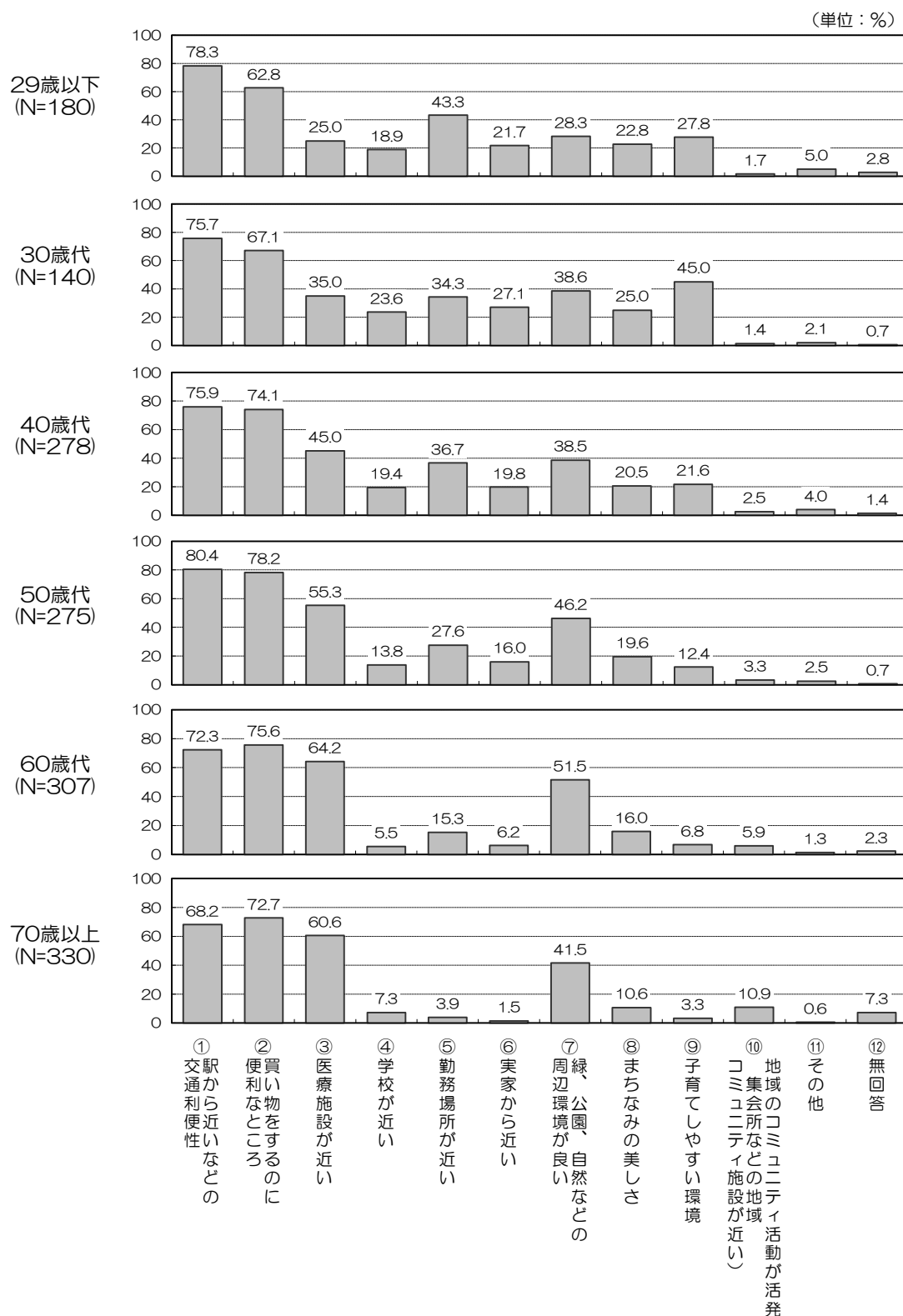
〔図表5-3-1 住まいを選ぶ時の重視点【複数回答】（性別）〕



【性別の考察】

性別にみると、「①駅から近いなどの交通利便性」は6.8ポイント、「②買い物をするのに便利なところ」は14.2ポイント、「③医療施設が近い」は9.7ポイント、いずれも『女性』が『男性』を上回っている。
(図表 5-3-1)

〔図表5-3-2 住まいを選ぶ時の重視点【複数回答】（年代別）〕



【年代別の考察】

年代別にみると、「③医療施設が近い」は年代が上がるほど、「⑤勤務場所が近い」は年代が下がるほど高くなる傾向がみられる。また、「⑦緑、公園、自然などの周辺環境が良い」は『60歳代』、「⑨子育てしやすい環境」は『30歳代』で最も高くなっている。（図表5-3-2）

(4) 東大阪市の住みやすさ

問 2 9 . 東大阪市の住みやすいまちだと思いますか。(○は1つだけ)

〔図表5-4 東大阪市の住みやすさ〕



【全体の考察】

東大阪市の住みやすさをたずねた。「まあそう思う」が53.0%で最も高く、次いで、「そう思う」が15.7%、「あまりそう思わない」が15.1%となっている。「そう思う計」（「そう思う」＋「まあそう思う」）は68.7%となっている。（図表5-4）

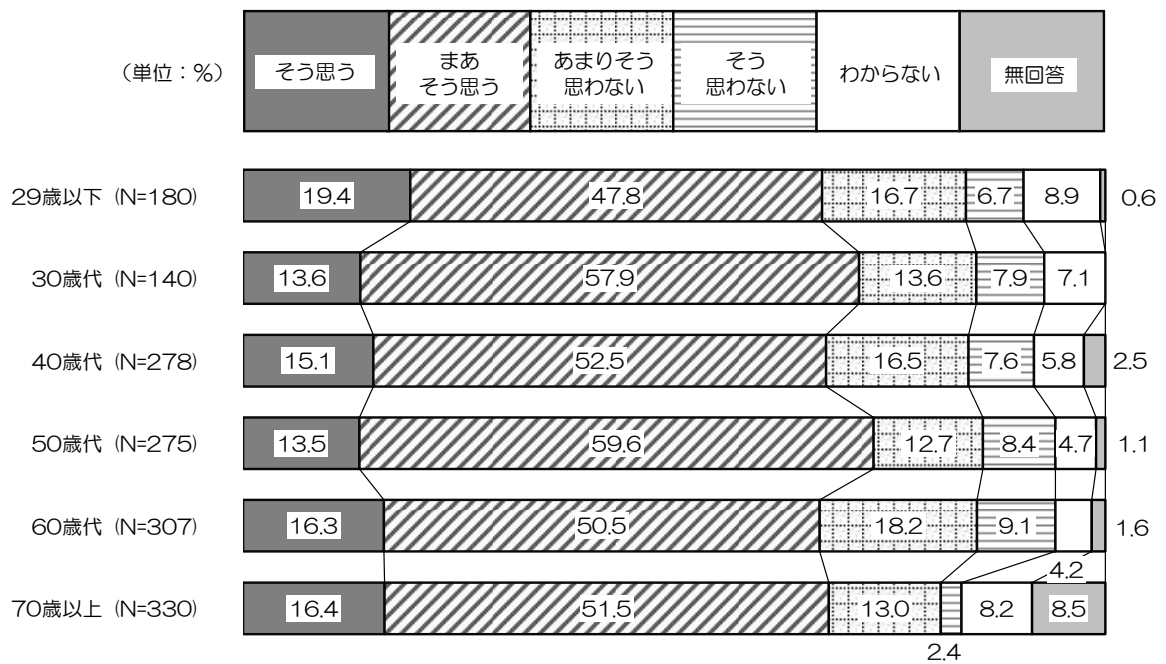
〔図表5-4-1 東大阪市の住みやすさ（性別）〕



【性別の考察】

性別にみると、「そう思う計」（「そう思う」＋「まあそう思う」）は、『男性』が67.6%、『女性』が69.6%で、『女性』が『男性』を2.0ポイント上回っている。（図表5-4-1）

〔図表5-4-2 東大阪市の住みやすさ（年代別）〕



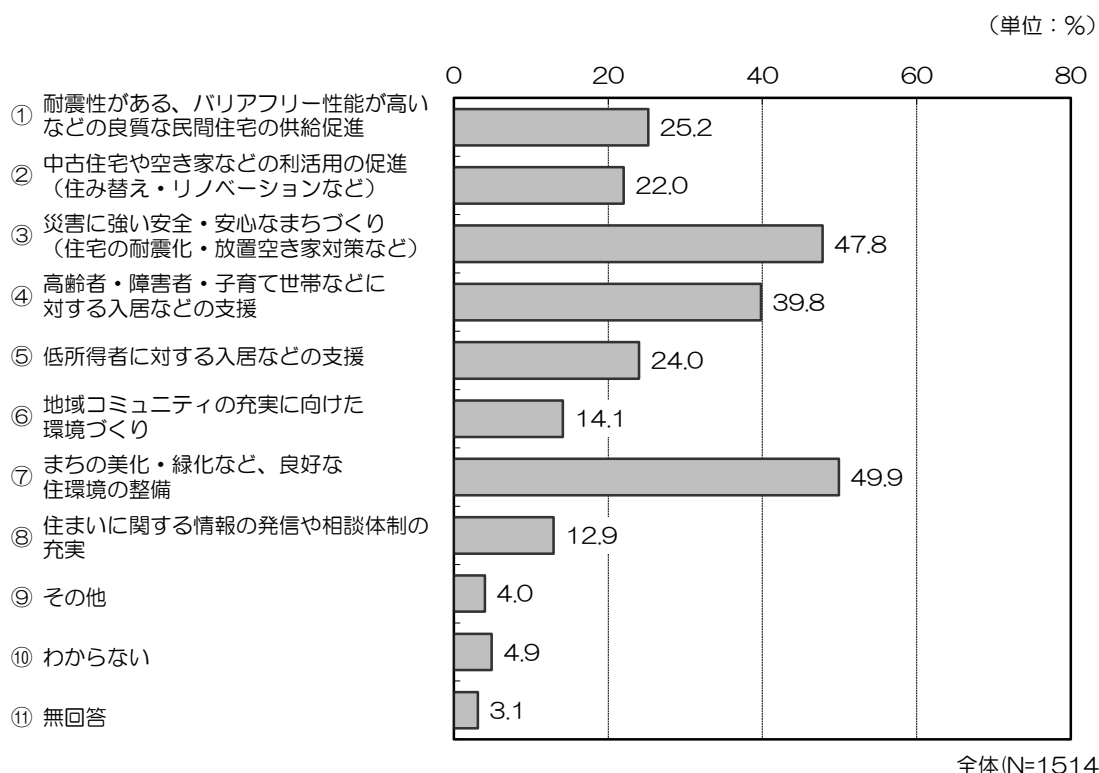
【年代別の考察】

年代別にみると、“そう思う計”（「そう思う」＋「まあそう思う」）は、『50歳代』で73.1%と最も高く、『60歳代』で66.8%と最も低くなっている。（図表5-4-2）

(5) 力を入れてほしい住宅政策

問30. あなたが、これからも「東大阪市に住み続けたい」と思うために、市に力を入れてほしいのは、どのような住宅政策ですか。(〇はいくつでも)

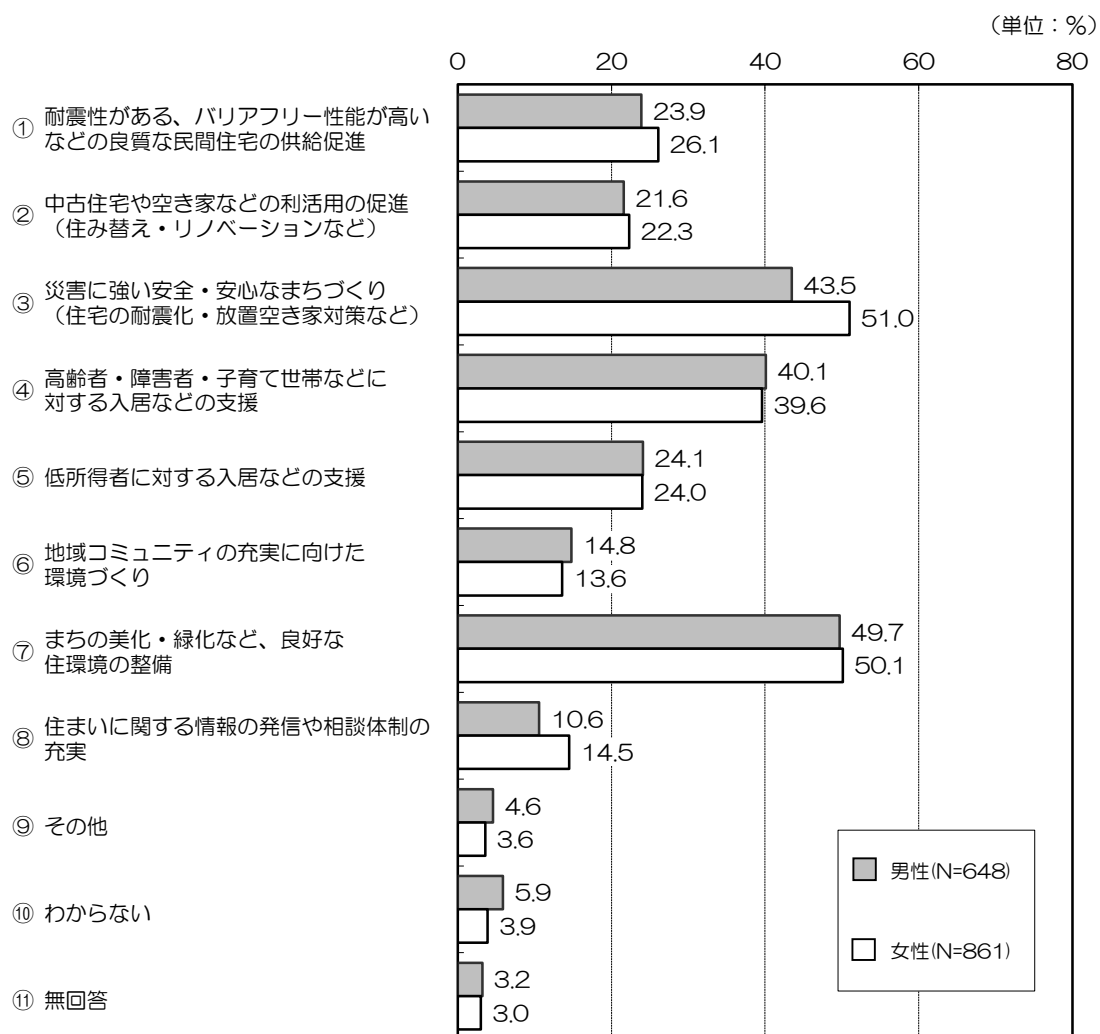
〔図表5-5 力を入れてほしい住宅政策【複数回答】〕



【全体の考察】

力を入れてほしい住宅政策をたずねた。「⑦まちの美化・緑化など、良好な住環境の整備」が49.9%で最も高く、次いで、「③災害に強い安全・安心なまちづくり (住宅の耐震化・放置空き家対策など)」が47.8%、「④高齢者・障害者・子育て世帯などに対する入居などの支援」が39.8%となっている。(図表5-5)

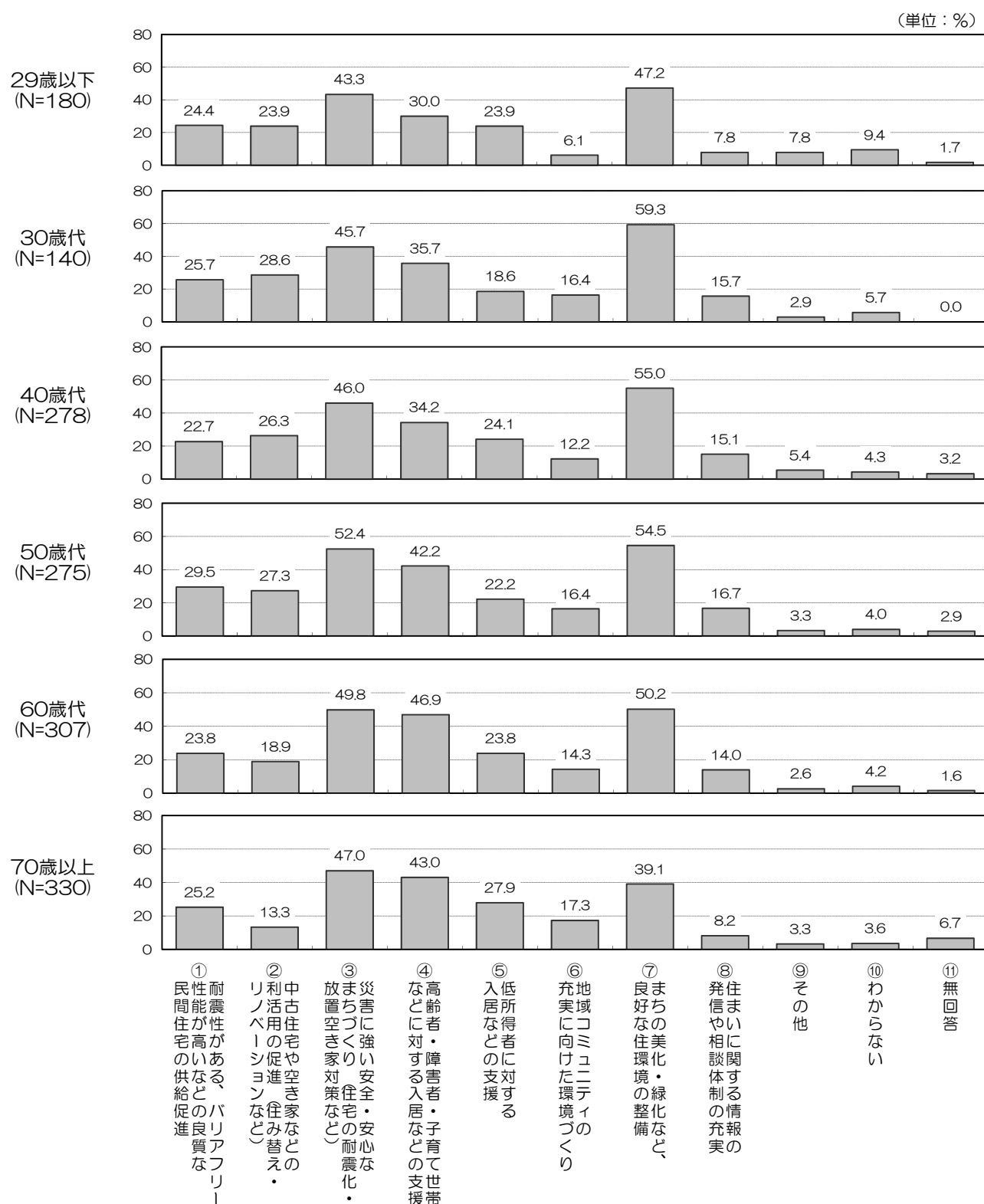
〔図表5-5-1 力を入れてほしい住宅政策【複数回答】（性別）〕



【性別の考察】

性別にみると、「③災害に強い安全・安心なまちづくり（住宅の耐震化・放置空き家対策など）」は『女性』が『男性』を7.5ポイント上回っている。（図表5-5-1）

〔図表5-5-2 力を入れてほしい住宅政策【複数回答】（年代別）〕



【年代別の考察】

年代別にみると、「⑦まちの美化・緑化など、良好な住環境の整備」は『30歳代』～『50歳代』で5割半～6割弱と高くなっている。「④高齢者・障害者・子育て世帯などに対する入居などの支援」は、『50歳代』以上で4割台と高くなっている。（図表5-5-2）